

エンゼルケアに対する看護師の意識向上を目指して ～当病棟のエンゼルケアの実態調査とご遺体の変化についての文献検索から～

key word エンゼルケア ご遺体の変化 実態調査
15 階西 ○大野真朝 倉内彩加 野村佳代

はじめに

近年、エンゼルケアはグリーンケアを視野に入れたケアとして検討されている。それに伴いエンゼルケアに対する院内のマニュアルも新しく見直されているが、病棟では先輩から継承されたケア（現在は推奨されていない、手首を縛って合掌させるなど）をそのまま行っていると思われる場面が時折見受けられる。その理由として、ご遺体の変化についての知識や見直されたエンゼルケアについての情報を得る機会が少ないことなどが考えられる。そこで私達は病棟のエンゼルケアの実態について調査するとともに、ご遺体の変化について文献検索をした結果を伝達講習することで、エンゼルケアに対する看護師の意識向上を目指したいと考えた。

I 目的

病棟のエンゼルケアの実態調査と、伝達講習の前後で看護師の意識とエンゼルケアがどのように変化しているかを比較する。

II 研究方法

1. 調査対象
A病棟看護師（24名）
2. 調査期間
平成25年12月～平成26年10月末
3. 調査方法
ご遺体の変化とエンゼルケアの手順についてパンフレットを作成し、その伝達講習の前後で質問紙調査を実施
4. 用語の定義
ナーシングスキル®：看護手順を確認・習得するためのオンラインツール

III 倫理的配慮

東京医科大学医学倫理委員会にて承認を得て研究を開始した。事前に当病棟看護師へは研究の目的、プライバシー保護について説明し同意を得た。調査結果は本研究以外の目的では使用せず個人の特定ができないよう配慮した。

IV 結果

平成26年4月の質問紙調査では、対象とした看護師24名（100%）がエンゼルケアをしたことがあると回答し、ナーシングスキル®を見たことがある

と回答したのは62.5%であった（図1）。ナーシングスキル®の手順通りに実施しているのは33.3%であり過半数を下回っていた（図2）。手順通りに実施していない理由として①自分のやり方があるから8.3%②手順を見ないから29.1%③その他20.8%であった（図3）。エンゼルケアの学習方法は、①ナーシングスキル®37.5%②先輩95.8%③自己学習25%④研修8.3%であった（複数回答可）（図4）。エンゼルケアで手を組めない場合、手首を縛っている看護師が20.8%、顎が閉じない場合縛っている看護師が12.5%である。

エンゼルケアに対する自分の技術・知識については①十分だと思う4.1%②どちらでもない20.8%③十分だと思わない75%であった（図5）。結果から過半数以上の看護師が自分の技術・知識に満足していなかった。

これらを踏まえ、平成26年5月に実施したエンゼルケアの伝達講習後、作成したパンフレットを配布し、手順に沿って病棟には保湿クリームの代用としてクレンジングジェルを設置しエンゼルケア時に活用した。5月～9月の間にA病棟では5件の死亡退院がありエンゼルケアを実施した。

伝達講習後エンゼルケアをしたのは25%であった。伝達講習の内容を活かしたと回答したのは83.3%であり、活かしたケアはクレンジングジェルでの顔のマッサージ100%、タオルを顎の下に入れ口を閉じるが80%、シャワー浴、身体の冷却、入れ歯安定剤を使用し口を閉じるが0%であった（図6）。伝達講習後に新たに取入れたいケアは①身体の冷却4.1%②クレンジングジェルでの顔のマッサージ62.5%③タオルを顎の下に入れ口を閉じる58.3%④入れ歯安定剤を使用し口を閉じる29.1%であった（複数回答可）（図7）。伝達講習後は95.8%がご遺体の変化について理解できたと回答し（図8）、エンゼルケアの目的について①とても理解できた4.1%②理解できた91.6%③理解できなかった0%であった（図9）。エンゼルケアについての関心は①とても深まった20.8%②深まった75%③深まらなかった4.1%であった（図10）。

V 考察

エンゼルケアは経験する機会が少なく急変の場合も多いため、その都度先輩からの指導にて技術を習得する機会が多かった。また、ナーシングスキル®

の活用は4年目以上の看護師に少ないことから、古い知識のまま指導を行っている場合が多いと考えられた。しかしどの病棟においても死亡退院の可能性はあり、またエンゼルケアは患者に対する最後の看護であるがため、ケアの頻度に関わらず新しい技術を学習することが必要である。

今回伝達講習後にパンフレットを配布したことで、ケア時に見ながら実施している看護師が多くみられ、また推奨したケアを一部実践することができた。

VI 結論

以前はエンゼルケアに対する知識・技術は十分ではない看護師が多く見られたが、伝達講習を行うことで関心を深めることができた。また、伝達講習を行ったケアの実践は時間的余裕やエンゼルケアの件数から、全て行うことは難しかった。

引用・参考文献

- 1) 酒井りえ, 西村祐子, 大崎明美他. 死後の処置からエンゼルケアへの変革. 稲沢市民病院紀要. 26-28. 2012
- 2) 下玉利美緒, 袴谷明子, 毛受百合. 家族が満足できる死後ケア～スタッフの死体現象の知識定着を目指して～. 袋井市民病院研究誌. 21 (1). 55-58. 2012
- 3) 菅家若菜, 曾雌あけみ, 江川悦子. エンゼルケアへの意識向上をめざして一教材を用いた学習会の効果一. 日農医誌. 61 (4). 657-665. 2012
- 4) 内海永倫子, 神谷真弓, 清水里美. 死後の処置への家族参加に対する看護師の意識の実態とその影響要因～アンケート調査からの分析～. 袋井市民病院研究誌. 14 (1). 124-130. 2005
- 5) 落合理香子, 名波まり子. 体腔への綿詰めに関する調査. 日本看護学会抄録集. 看護総合. 40. 58. 2009
- 6) 森紀子: エキスパートナーズ. 照林社. 27 (13). 43-59. 2011
- 7) 森紀子: エキスパートナーズ. 照林社. 25 (15). 40-53. 2009
- 8) 日向美幸. 死後処置からエンゼルケアへ～学習会前後の看護師の意識変化～. 江別市病院誌5. 41-43. 2012
- 9) 土屋和子, 岩崎幸枝, 山田ひかり, 他. 一般病棟における看護師による死後のケアの現状調査. 日本看護学会論文集. 看護総合. 第41回. 206-209. 2010
- 10) 下玉利美緒, 袴谷明子, 山田恵子. 死後の処置における家族指導の検討一遺族への質問紙調査を行って一. 袋井市立袋井市民病院誌. 22 (1). 75-79. 2013

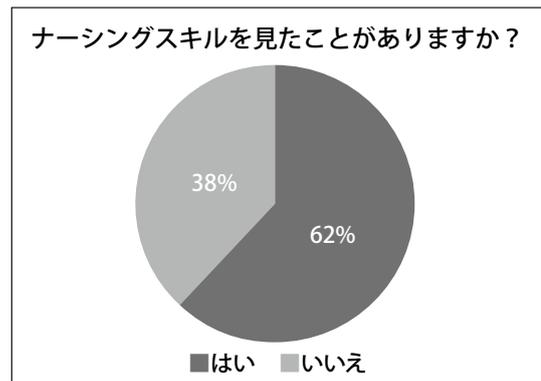


図1 伝達講習前アンケート結果

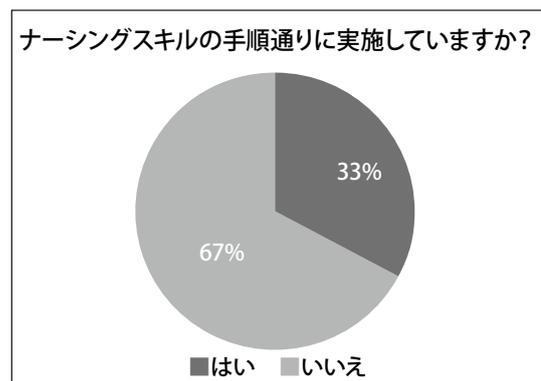


図2 伝達講習前アンケート結果

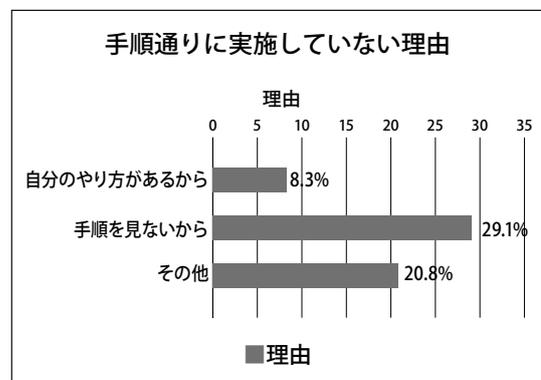


図3 伝達講習前アンケート結果

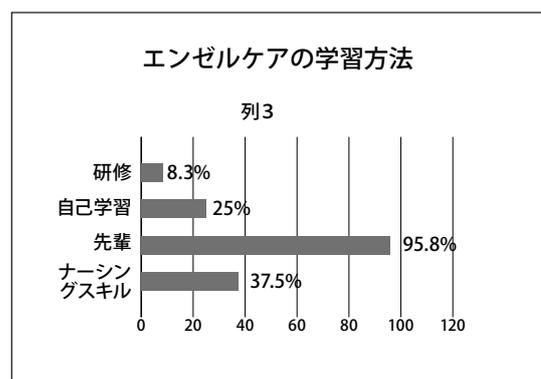


図4 伝達講習前アンケート結果

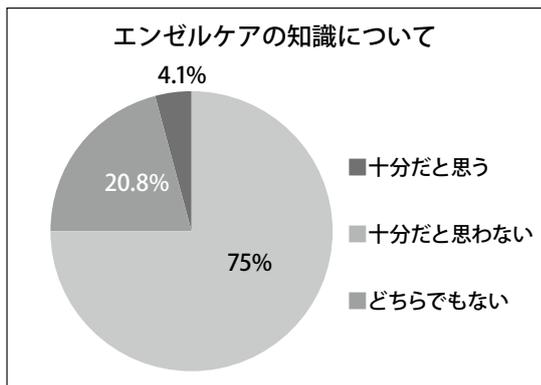


図5 伝達講習前アンケート結果

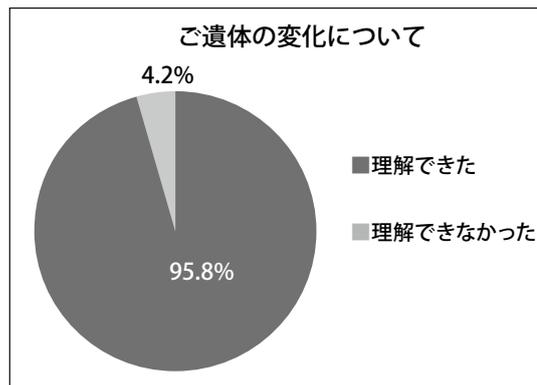


図8 伝達講習後アンケート結果

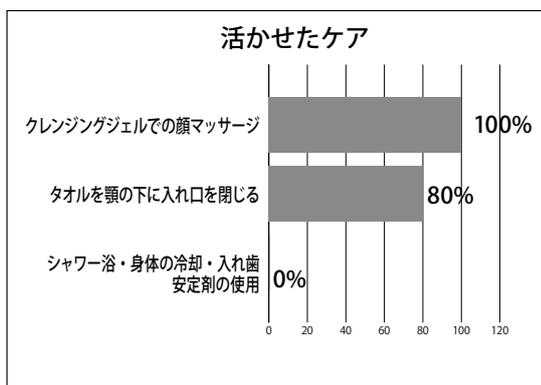


図6 伝達講習後アンケート結果

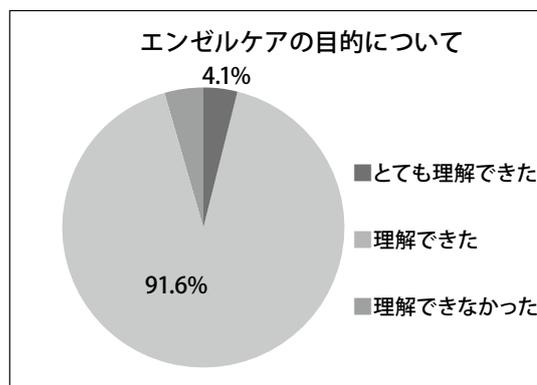


図9 伝達講習後アンケート結果

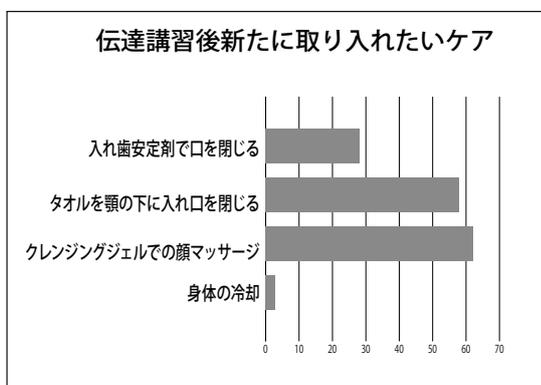


図7 伝達講習後アンケート結果

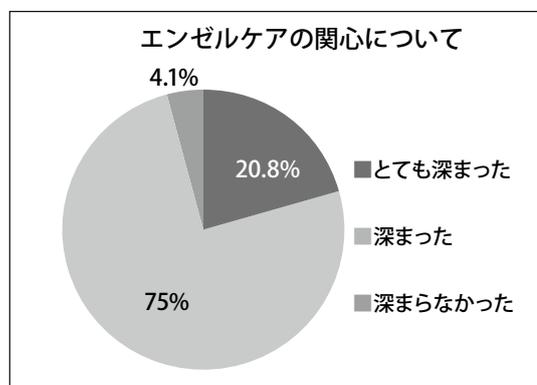


図10 伝達講習後アンケート結果

「エンゼルケアの実態調査」アンケート

() 年目

問1 エンゼルケアをしたことがありますか？

- ①はい ②いいえ

問2 ナーシングスキル®のエンゼルケアは見たことがありますか？いいえの方は理由も選んでください。

- ①はい ②いいえ

理由：①見る時間がない ②ナーシングスキル®を知らなかった
③今までの手順で問題ないから

問3 ナーシングスキル®の手順通りにやっていますか？いいえの方は理由も選んでください。

- ①はい ②いいえ

理由：①自分のやり方があるから ②見ていないから
③研修などで得た知識を優先しているから

問4 エンゼルケアについて、何をもとに学習しましたか？（複数回答可）

- ①ナーシングスキル® ②先輩に教わった ③自己学習 ④研修に参加した
⑤何もしていない

問5 ケアにおいて下記の場合はどうしていますか？

1. 手を胸で組めない場合

- ①手首を縛っている ②自然なまま特に何もしない（組まずに胸の上や身体の横に置く）

2. 顎が閉じない場合

- ①顎を縛っている ②顎と首の間にタオルを入れる ③頭の下にタオルや枕を入れる
④特に何もしない

3. 髭が生えている場合

- ①剃っている

→剃ったあと皮膚トラブルが起こりやすいことを 1. 知っている 2. 知らない

- ②自然なまま（生前のまま）

4. 顔に傷がある場合

- ①化粧だけをする ②傷を隠すような工夫をしてから化粧をする ③特に何もしない

問6 現在のケアの中で不要だと思うものはありますか？理由は何ですか？（複数回答可）。

項目：①エンゼルウェイ②口腔ケア③清拭④洗髪⑤髭剃り⑥陰部洗浄⑦サクション⑧メイク

理由：①行う必要性が見つからない②時間がない

問7 上記の項目以外のケアで必要だと思うケアはありますか？理由は何ですか？（複数可）

項目：①シャワー浴②身体の冷却③内容物の押し出し④なし

理由：①最後の看護ケアだから②そうしたほうが良いと学んだから

問8 エンゼルケアに対する自分の知識・技術を十分だと思えますか？

- ①思う ②どちらでもない ③思わない

以上です。ありがとうございました。

「ご遺体の変化についての伝達講習後」アンケート

() 年目

問1 ご遺体の変化について理解できましたか？

- ①とても理解できた ②理解できた ③理解できなかった ④全然理解できなかった

問2 エンゼルケアの目的が理解できましたか？

- ①とても理解できた ②理解できた ③理解できなかった ④全然理解できなかった

問3 伝達講習後、新たに取り入れたいケアはありましたか？

- ①シャワー浴 ②身体の冷却 ③クレンジングジェルでの顔のマッサージ
④タオルを顎の下に入れ口を閉じる ⑤入れ歯安定剤を使用し口を閉じる ⑥なし

問4 伝達講習後、エンゼルケアをしましたか？

- ①はい ②いいえ

問5 問4で「はい」と答えた方に質問です。

伝達講習の内容を活かすことができましたか？

- ①はい ②いいえ

問6 具体的に、どの内容を活かせましたか？

- ①シャワー浴 ②身体の冷却 ③クレンジングジェルでの顔のマッサージ
④タオルを顎の下に入れ口を閉じる ⑤入れ歯安定剤を使用し口を閉じる

問7 エンゼルケアについて関心が深まりましたか？

- ①とても深まった ②深まった ③深まらなかった ④全然深まらなかった

その他、感想やご意見がありましたら以下にお願いします。

ありがとうございました。